

日本放射線腫瘍学会第34回学術大会  
JAWRO Web企画講演

# あなたらしく

## — 国際弁護士の見た、女性専門職の ダイバーシティとキャリアデザイン

弁護士 由布 節子 (第二東京弁護士会所属)  
渥美坂井法律事務所・外国法共同事業  
パートナー



2021.11.13

## 目次

1. 本日の目的
2. 解いておきたい誤解
3. わたしの仕事
4. キャリア上のターニングポイント
5. アメリカ・欧州の  
「女は要らない」事情
6. 不安と戸惑いを道連れに  
頑張るあなたへ
7. 未来を生きるあなたへ

# 1. 本日の目的

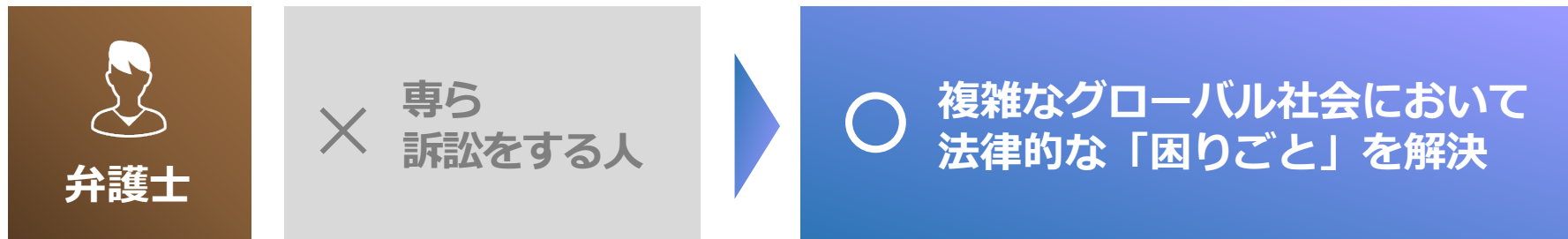


女性専門職が  
仕事で結果を出して生き残り、  
かつ人として幸せに生きるために、  
どうすれば良いか

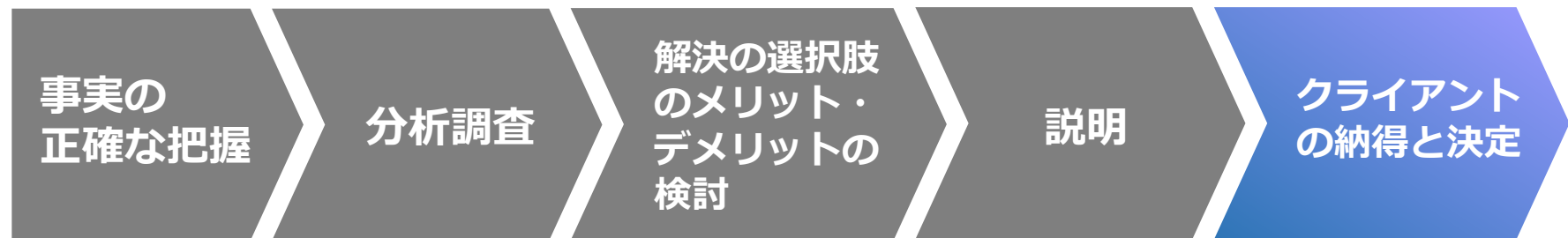
諸外国との比較も交えながら、  
仕事の現場での経験を語る

時に、現場は全てを物語る  
政策論、組織論はその後に来る

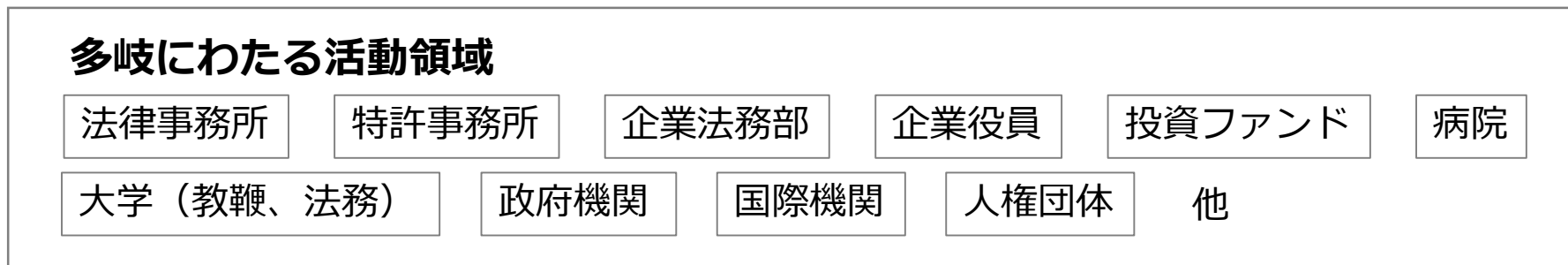
## 2. 解いておきたい誤解



### 弁護士の思考過程



### 専門分野の分化（40年間の最大変化）



# 3. わたしの仕事



## 企業法務の渉外弁護士として

- 独禁法チームのヘッド
- 公取委独占禁止懇話会メンバー
- 通商法 日・EU間EPA交渉でEUにアドバイス
- コンプライアンス

## 学会活動

- 日本EU学会前理事
- 国際経済法学会員

## その他

- 上場企業社外役員、大学院講師等



*Asian Legal Business  
Japan Law Awards 2017  
Winner  
“Woman Lawyer  
of the Year”*

# 4. キャリア上のターニングポイント



1

司法試験合格

所謂「クリスマス  
ケーキ伝説」  
からの逃走

しかし、その先で  
就活時に待ち受けた  
「女は要らない」

2

検事か  
渉外弁護士か

司法研修所教官の  
言葉

3

欧州留学

ライフワークの発見

日本で「ふり」を  
していた自分に気づく

ありのままの自分  
を受け入れる場所  
の発見

# 5. アメリカ・欧州の「女は要らない」事情



## アメリカ

連邦最高裁裁判官 ルース・ベイダー・ギンズバーグ  
2019年 日本上映の映画「ビリーブ 未来への大逆転」



## 欧州

女性ではいられますが...お姫様と騎士の世界



✓ 徹底した  
夫婦別産制

✓ 最近の潮流：  
国際的な大型案件の入札条件に、応札する法律事務所  
のパートナー男女比率 / ダイバーシティの進捗状況  
を入れることが増えている

帰国してわかる日本の良いところ（褒めているのではない）

専門職が結果を出せばクライアントは評価してくれる  
白猫でも黒猫でもネズミを捕ればよい – 原理原則のなさ

## 6. 不安と戸惑いを道連れに頑張るあなたへ



### 女性としてー「オンナは損」ではありません

1. 今の自分に動かせないことは気にしない
2. ロング・スパンで考える  
「常にすべてに100点満点を」の優等生は捨てましょう
3. 仕事を何より好きになる
4. 心身の健康管理  
但し、病気は恥ではありません
5. あなたの優先順位で（大事なものは何？）  
Go and get it を可能にするために



## 6. 不安と戸惑いを道連れに頑張るあなたへ



### プロフェッショナルとしてー「男らしいリーダーシップ」 は要りません（例：コロナ下の国際政治）

1. **継続性**（キャリアは挽回可能）
2. **己を知る**（隣の芝生は青いか？あなただけの優先順位で）
3. **人との出会いとのつながりへの柔軟な対応**  
大事なのは、地球上それぞれの場所での  
歴史・文化・制度のダイバーシティに対する柔らかな心  
➡ これがあれば、法律のロジックは世界共通言語に
4. **信頼感の第一歩は普遍的なマナーから**  
（朝晩の挨拶は出来ていますか？）
5. **語学力**（あった方が良いでしょうね）

# 7.未来を生きるあなたへ



あなたらしく  
「たら」と「れば」のない人生を

時代は変わる  
必要なのは、ever learning

明日のあなたは  
今日のあなたと違いますよね？

覚悟はありますか？

女性の  
部下を  
育てない




少子高齢化  
による  
人手不足

女性専門職の上司に欲しいもの

1. 業務上蓄積した経験と習熟したスキル
2. オープンで公正な態度

但し、部下の側からのコミュニケーションは必須（篤姫になる）



**ご清聴いただき  
誠にありがとうございました**

渥美坂井法律事務所・外国法共同事業  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2  
富国生命ビル（総合受付：16階）  
Tel: 03-5501-2111（代表） Fax: 03-5501-2211

## お問い合わせ

**弁護士 由布 節子**

（第二東京弁護士会）

**E-mail:**

**setsuko.yufu@aplaw.jp**



※ 本ウェビナーの内容は、一般的な情報提供を目的としており、個別案件についての法的助言ではありません。お問い合わせ等は、上記弁護士までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

※ ニューヨーク現地における執務は新型コロナウイルス感染症の状況推移も見ながら管理してまいります。当面の間は、東京オフィスからリモート勤務を行い、ウェブ会議システム等を活用しながら、クライアントの皆様にご満足いただけるサービスを提供してまいります。